



多くの市民が親しんでいる水辺・・・ 空堀川の変化と今後について

■最近、変化している空堀川

…多くの市民が散歩やウォーキングのコースとして親しんでいる空堀川。

カルガモ、カワセミ、トキなどの野鳥も多くやってくることから、愛好家の方々がカメラを構えている姿を目にしたり、暑い時期になると子どもたちが釣りや水遊び等を行う姿も見られます。

しかし、最近では多くの場所で工事が行われており、市民の方々から「空堀川はどうなるのだろうか？」という声を私たち後援会でも多く耳にしています。

そこで、今回は、空堀川のことについて尾崎後援会長が和地市長に伺ってみました。

■そもそも空堀川って？

新青梅街道の北側を流れる空堀川は、川沿いを歩くことができるため、多くの市民が散歩やウォーキングなどで、日常的に親しんでいる川ですが、空堀川ってどういう川なのか？と聞かれると、案外、知らないことが多いように思います。空堀川の概要について、まずはお聞かせいただけますか？

…確かにそうですね。当たり前のように「空堀川」って呼んでいますが、その概要については、改めて確認しないと知らないことが多いと思います。

…空堀川は、荒川水系(※)の一級河川です。東京都内を流域として、狭山丘陵の武蔵村山市本町にある野山北公園付近に源を発し、東大和市高木付近で奈良橋川と合流。その後、東村山市、清瀬市を流れて柳瀬川に合流する法定延長 15.0kmの川です。

(※)荒川水系:水源から河口にいたるまでの本川や支川のみとまりを水系という。荒川水系は、富士川水系・信濃川水系を分かち埼玉県秩父山地の甲武信ヶ岳(標高2,475m)にその源を発している。

…空堀川は、かつて古多摩川が南下する際に、取り残された小さな流れであるため、特定の水源に乏しいことや、河床の浸透が良いことなどにより、降雨

時だけ水が流れる涸れ川であることから、『砂の川』という別名で呼ばれていたこともありました。

■今、行われている工事は？

なるほど。空堀川は『川』とはいっても、あまり水が流れていない理由がわかりました。ところで、早速ですが、今、高木橋付近で行われている工事はどのようなものなのでしょうか？

…まず、空堀川の管理者は東京都となっています。河川管理者とは、川の治水・利水・環境整備の計画を立てたり、工事や維持管理を行う人のことです。河川法の適用を受ける一級河川の管理(工事を含む)は、原則、国土交通大臣が行うこととなっていますが、国土交通大臣が指定する区間については、『東京都知事が行うこととすることができる』となっており、空堀川については、東京都知事が工事を実施しているものです。

…空堀川は前述のとおり、涸れ川で、現在も多くの区間において、水量が少ないため、流れが途切れてしまう“瀬切れ”が常態化しています。

一方、降雨時には溢水(水があふれる)を多く記録していたことから、昭和46年(1971年)に河川改修の都市計画が決定され、時間当たり50mm規模の降雨に対応する護岸整備と河床掘削が進められています。

…護岸工事については、重点的に進められているため、全体としては9割程度、東大和市区間でもおおむね整備が完了しています。

(次頁に続く)





…一方、河床整備については、合流先の柳瀬川の流下能力に合わせて暫定的な河床高になっていました。しかし、柳瀬川の整備に合わせ、下流端から上流に向かって、河床掘削が進められており、水害への対応も進んでいます。

最近、大規模な工事が進められていることもあり、ご質問の多い高木橋付近の工事ですが、これは、水涸れ対策の河床整備工事です。狭山橋付近から高木ふれあい橋までの320mの区間で実施されています。また、東京都建設局北多摩北部建設事務所では空堀川について下記の工事を予定しています。

◆空堀川の整備工事の予定◆

期 間	工 事	区 間
R5～R6	河床整備	狭山橋付近～高木ふれあい橋付近
R6～R7	河床整備	上砂二の橋付近～狭山橋付近
R6～R7	護岸整備 河床整備	立野橋付近～上砂橋付近

■空堀川沿いの歩道は？

なるほど。今、行われている工事は、水涸れ対策の河床整備工事なのですね。
ところで、空堀川に沿った歩道は多くの市民が散歩などで利用していて、地域の魅力のひとつです。
あの歩道も東京都が管理しているのですか？

…はい。空堀川沿いの歩道は、遊歩道のような感じですが、実は、空堀川の管理用通路です。管理用通路は、河川の維持管理や水防活動等のために堤防等に設けられるもので、東京都が管理する河川管理施設となります。

…先ほどお話ししたとおり、空堀川の東大和市の区間では、護岸がおおむね整備されており、これと合わせて管理用通路が設けられておりますが、管理だけでなく、散策等に利用できるようになっています。また、旧河川敷を利用した緩い傾斜の護岸なども設置されており、水辺へ近づけるような工夫もされていることで、河川を身近に感じられるようなエリアも整備されています。

■東大和市の関与は？

空堀川沿いの歩道は、管理用通路なのですね。
でも、実際は散策できるようになっていたり、水に親しめるような場所を設けてくれており、嬉しいですね。
東京都が管理しているとのことですが、市民の要望は市に届くことが多いと思います。市はどのように空堀川に関わっているのですか？

…そうですね。東京都が管理する河川とはいえ、地元である東大和市としては、市民の皆様の声を都に伝え、空堀川周辺を魅力あるエリアにしていきたいと思っています。実際、今までも市は管理用通路に関与しているのですよ。例えば、街灯が管理用通路には設置されていますが、あの街灯は市が設置、管理しています。

また、管理用通路の植栽や樹木については、東大和市だけでなく、流域の自治体や地元住民の皆様が協力して維持・管理している箇所もあります。

■もっと魅力的な憩いの場としたい！
空堀川エリアの今後について

今年の7月1日に芝中団地の南側のエリアに親水広場がオープンしました。また、前市長時代から、空堀川を桜の名所にしたいという話も出ていました。
空堀川エリアの今後の計画などはありますか？

…今、お話に出た芝中団地の南側のエリアの親水広場は、下流の護岸整備が進までの間、空堀川の洪水を貯留し、水害軽減を図るために作られた暫定調節池だったところでした。河川の整備が進み、調節池が不要となったため、跡地は、地元市民等も交えた懇談会で検討を重ね、親水広場に生まれ変わりました。（下記図、参照）

広場から階段を降りると水辺に行ける造りになっています。新たな空堀川エリアの魅力となると期待しています。

…また、高木3丁目先（宮前一の橋の上流）から奈良橋6丁目先（東芝中橋下流）の空堀川旧河川部の緑道は、東京都が整備し、今年の7月10日から

東大和市が管理を開始しています。

◆市が管理を開始した緑道◆

告示日:令和6年7月10日

名 称 :からぼり緑道公園

延 長 : 約 1 km 面 積:約1万2,000㎡

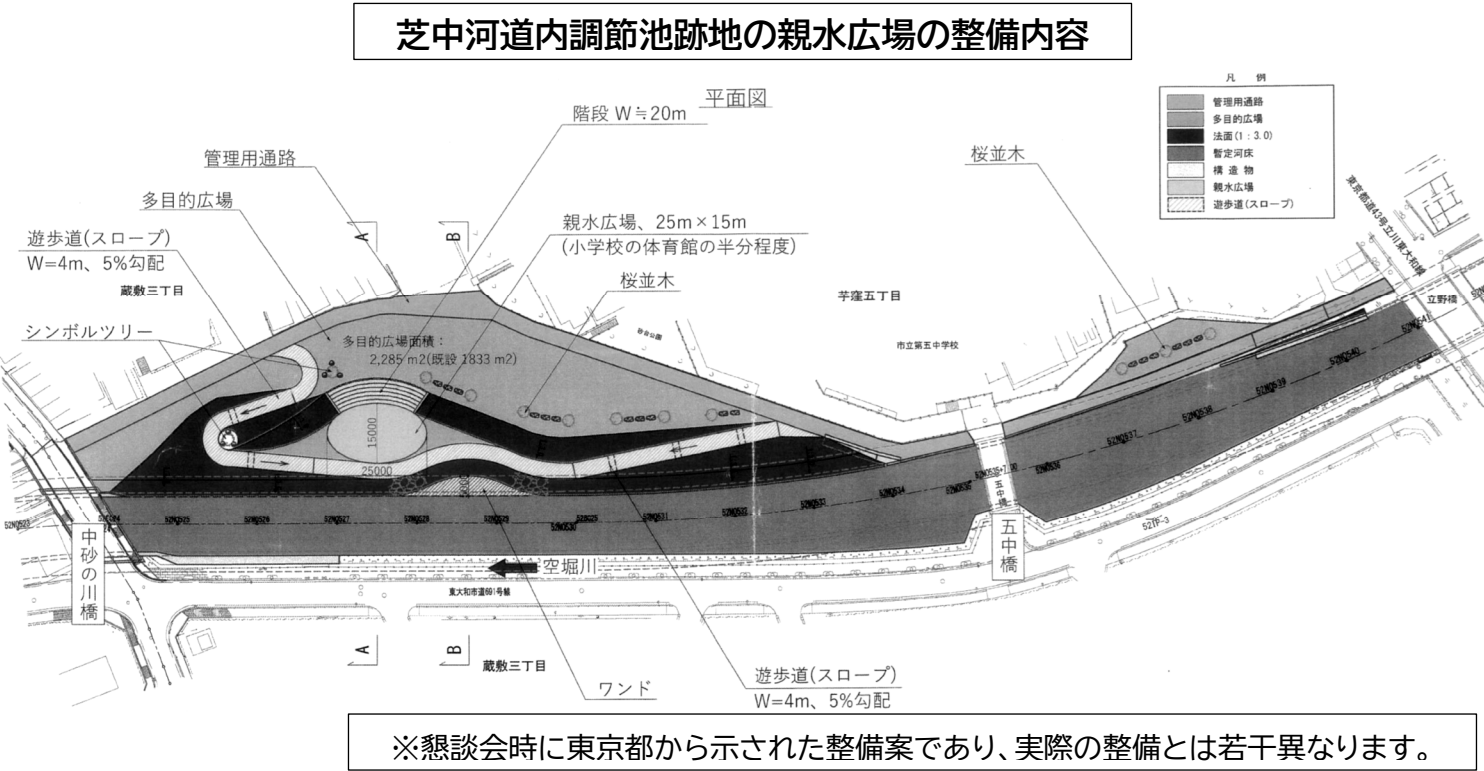
…現在、市はこの緑道について令和9年度の都市計画公園への決定に向けて事務を進めているところです。また、都市計画公園の決定後には、都市計画公園事業として、街灯はもとより、ベンチ、公衆便所の整備を予定して実現に向けて職員は頑張っています。様々なことに着手するのは、都市計画公園決定後になりますが、市民の皆様の要望の実現に向けた第一歩となると思っています。

…また、市民の皆様との協働による桜の植樹について検討を開始しています。友好都市の喜多方市には、日中線しだれ桜並木という有名な観光名所があるので、友好の証として、お手本にしたいと思っています。

空堀川のことが様々わかりました。治水対策が一番重要ですが、日々の生活においては、空堀川エリアがより市民に親しまれるようになることを期待します。今後の変化を楽しみにしています。



高木橋から見た工事の様子



若手職員が地域に！市民との触れ合いから学ぶ！

…東大和市では、地方創生のアドバイザーである関東学院大学 法学部 地域創生学科教授の牧瀬稔先生のご指導のもと、毎年、若手職員を中心に政策立案についての研修を実施しています。

この研修に参加する職員については立候補制となっていますが、開始から10年ほど経過して、少しマンネリ化。立候補者も減少傾向となっていたとのこと。

そこで、今年度の研修テーマについて、市長と市の幹部で話し合っていた際、近年、東大和市出身や、市内在住といった職員の割合が減っていることが話題に。

…東大和市民のために仕事をしている市の職員は、まずは市民や地域を知らなくては！ということから、今年の研修は地域の自治会に若手職員を「地域お助け隊」として派遣することに決定。

アドバイザーの牧瀬先生からも良いアイディアだと後押しされたとのこと。

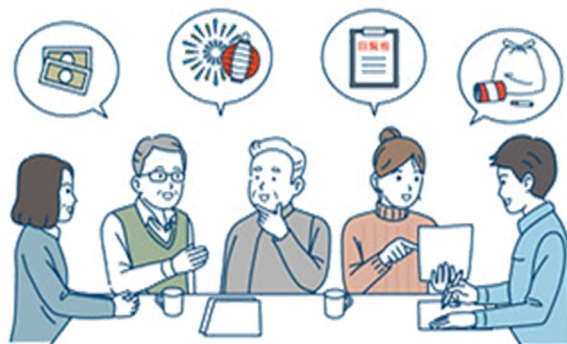
…今年は協力してくださる2つの自治会に立候補した若手職員6名を派遣。

市長に研修のことを聞いてみると『「お助け隊」という名称は、少し、おこがましいかも…。むしろ、色々と教えていただくことが多いと思います。』とのこと。

また、「若手ならではのフットワークの軽さで自治会活動のお力になれば良いと思っています。」

また、何より、地域の皆さんと顔見知りになり、名前と顔を覚えてもらい信頼関係を築くことは重要。

今年の試行で効果を確認できれば、少しずつ広げていきたいです。」と市長は期待も述べられました。



～編集後記～ 後援会役員のつぶやき

◇大気不安定で雷や大雨。何と言っても毎日暑～い。私はダラダラしてやる気のない日々。

そんな中、市内各所で行われたイベントや祭り。先人達から継承された祭りや新たに出来たもの。うまかんべえ～祭においては今年で10回目の開催となった。主催者、関係者は時間をかけて準備。多くの来場者で熱気と笑顔が溢れた。元気な東大和市に金メダル!! (N)

◇皆さん十五夜にお月見されていますか？実は十三夜、十日夜もある事をご存じでしたか？

十三夜は満月にお団子をお供えし、十日夜は「田の神様が山に帰る日」とされ、東日本を中心に地の神様に感謝の気持ちを込めて収穫祭が行われます。この3夜とも天気が良くお月見もできると縁起が良いと考えられているのだそうです。今年はどうかなあ？ (K)

◇体験できます！8月に南海トラフ地震が話題になりました。災害の備えは万全ですか？いざという時、大切な人とどのように連絡を取りますか？一般電話などがつながらなくなった時に役立つのが、「災害用伝言ダイヤル」です。固定電話や携帯電話から「171」に電話をかけると30秒間の伝言が残せます。毎月1日と15日に体験が可能です。一度体験してみたいかがでしょう(M)

◆和地ひとみ後援会のご案内◆

～後援会員の皆様には、集会などのご案内をさせていただきます～

後援会へのご入会は、和地ひとみホームページから、
(<https://hitomiwachi.com/>)

または、下記 TEL にご連絡ください。



ホームページ



東大和市長
和地ひとみ

■発行 和地ひとみ後援会 責任者：尾崎 潔
〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102 【TEL】 080-9303-9977